

白川郷荻町集落の自然環境を守る会 令和7年7月号

ね

そ

守る会ホームページ <http://shirakawa-go.com/~ogimachi/>



令和7年度 全伝協総会・研修会 in 京都（7月3日～4日）

伝建地区制度が創設されて50年の節目となる本年、京都市で掲題の総会・研修会が開催されました。白川村荻町重伝建地区は、当制度にて伝建地区として選定された一期生となることから、「守る会」のこれまでの歩みや取り組み、課題とその解決方法などについて、他の伝建地区住民や行政担当者、文化庁担当者からなる多数の参加者に向けて発表してまいりました。主なプログラムとして第1日目には、行政担当者による総会や重伝建に初めに選定された7地区の市町村長によるパネルディスカッション（成原村長登壇）が伝建協主催の元、執りおこなわれました。第2日目には京都市の4伝建地区の1つ嵯峨鳥居本伝建地区の現地視察が京都市の協力によりおこなわれました。第2日目の午後には文化庁主催の元「文化庁50周年記念シンポジウム～まちなみを紡ぐ人々のあゆみ～」が開催され、白川村の50年の保全活動を尾崎達也氏が発表いたしました。また、その他のプログラムとして有識者による記念・基調講演や情報交換会などがありました。

文化庁記念シンポジウムの最後には「守る会」の長年にわたるこれまでの取り組みを表し、文化庁から感謝状の贈呈があり、2日間にわたるプログラムが幕を閉じました。



参加して感じたこと：

研修会への参加は「世界文化遺産の白川郷」だけではなく、「重伝建の白川村荻町地区」を強く意識する機会となりました。また、伝建制度が白川村の環境・文化・歴史的価値を保存していくための（国からの様々なサポートを受けるためにも）、大事な枠組みであると再認識させていただきました。

現在129地区が重伝建に選定されており、地区の分類・保存・活用方法も多様化しています。今回の講演や他の伝建地区の取り組み発表を通して学んだことは、実は伝建地区が抱える課題に共通のものが多くあるということです。令和7年4月号の「ねそ」で野谷会長が挙げられた以下の課題などは、他の地区でも同様のものが多くあり、今後白川村がどう取り組み、解決していくかが想像している以上に、世間から大きく注目されていると感じました。

- 文化財の建材（茅）の安定的供給・自給
- 観光資源としての価値の消費と住民の保存への理解・貢献のバランス
- 事業の担い手不足
- 自然環境の変化・伝建地区特有の問題を考慮した防災
- 世代交代・新規参入による保存活動への理解度の低下
- 交通渋滞、景観への影響

こういった課題をうまく乗り越えることが、守る会の目的である「合掌集落の環境の保護」、ひいては「住民の生活安定」、「地域振興の促進」につながっていくことがベストなのではないでしょうか。[文責：清水]

◆全伝協総会・研修会参加風景



文化庁50周年記念シンポジウムにて白川村の取り組みを発表



嵯峨鳥居本伝建地区を視察

こちらの記事は、本研修に参加された清水頭治委員が執筆してくださいました。研修に参加し、荻町が他地域からどのように見られているのかを感じたり、同じ課題をもつ仲間と出会うことが、荻町を見つめ直し、守り繋いでいく力になることが伝わってきます。何事も参加したり関わるのが大切ですね。[コメント：福田]

◆かん町で「オオハンゴンソウ除去作業」実施！

6月24日（火）夕刻、守る会より委託を受けた白川郷観光協会青年部（部長：武田洋氏）7名のメンバーを中心に、オオハンゴンソウの除去作業を実施。オオハンゴンソウは特定外来生物に指定され、別名『過疎花』とも呼ばれており、白川郷にふさわしくない日本の生態系を崩す植物として、守る会では除去に力を入れています。

今までは手で引き抜いて除去していた同作業。土壌の状態によっては引き抜くことが難しく、茎の途中で切れてしまうことも多々あり。花が咲いた状態では、作業中に種がこぼれてしまい、せっかく大変な作業を行っても、その効果は決して大きなものとは言えませんでしたが（とは言え、この作業を続けてきたからこそ、景観が守られているわけですが）。そこで今年は花が咲き、種が落ちる前に、草刈機を用いて除去作業に挑戦。地道な作業になりますが、これを繰り返すことにより、オオハンゴンソウの繁殖が少しでも抑制されるというなと考えています。

和田家南側やバスターミナルの裏等、オオハンゴンソウが生息しているエリアは、まだたくさんあるので、また作業を行う際には、みなさまのご協力を賜りたく、よろしくお願いいたします。お忙しい中、作業を実施くださいました青年部の皆様に、心より感謝申し上げます。[一般環境部]



6月の活動報告 ※8月の定例会は8日(金)を予定（公民館和室にて）

10日 定例会
11日 ねそ6月号発行（総務部）
24日 オオハンゴンソウ除去作業（一般環境部）
26日 旧寺口家消防設備点検（福田）
随時 草刈り（福田）

7月の協議事項（現状変更申請に関わって） 7月9日開催

***** 駐車場の舗装
***** 北側落屋塗装
***** 屋根塗装、板壁塗装
***** 墓移設
***** 雨樋取替
***** 自宅の土地舗装
***** 屋根塗装、板壁塗装
***** 建物の解体
白川村観光振興課・・・荻町公園公衆トイレ周辺の舗装復旧